北アメリカ州

名前

問1　アメリカ合衆国とインドのICT産業における協力関係について、その地理的背景を説明した文として正しいものはどれですか。（2019年 大分県公立入試 類似）

1. 地球の自転に伴う経度の差を利用して、24時間体制の開発ネットワークを構築している。
2. 赤道を挟んで南北に位置する関係を利用し、季節の違いによる電力消費の差を調整している。
3. 極地に近い高緯度地域同士の連携により、通信衛星を通じたデータ送信が最短距離で行える。
4. 同じ経線上に位置しているため、時差による混乱がなくスムーズな情報伝達が可能である。

問2　1914年に開通したパナマ運河が、国際的な海上輸送にもたらした変化として最も適切な説明はどれか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. 北アメリカ大陸の内陸水運と大西洋が結ばれ、五大湖周辺の工業地帯からヨーロッパへの輸出が容易になった。
2. 大西洋からインド洋へ直接出ることができるようになり、南半球の貿易ルートが大きく変化した。
3. 北アメリカ大陸の東岸から西岸へ向かう際、南アメリカ大陸南端を回る必要がなくなり、航行距離が大幅に短縮された。
4. ヨーロッパからアジアへ向かう際、アフリカ大陸南端を回る必要がなくなり、地中海を経由する最短航路が確立された。

問3　アメリカ合衆国のカリフォルニア州、サンフランシスコ郊外に位置し、半導体や集積回路といった製品の製造・開発を軸に発展した、世界的な先端技術産業の集積地の呼称を選びなさい。（2023年 佐賀県公立入試 類似）

1. サンベルト
2. シリコンバレー
3. コーンベルト
4. ラストベルト

問4　メキシコの産業や文化の特徴について、歴史的背景や地理的な条件に関連付けて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 愛知県公立入試 類似）

1. 独自の伝統文化を守るためアメリカ合衆国との経済交流を制限しており、トウモロコシを主原料とした食品の輸出を禁止している。
2. イギリスの影響を受けて小麦の生産に転換したが、地理的に近いカナダへの輸出額が総輸出額の8割以上に達している。
3. ポルトガルの植民地支配を受けた歴史からトウモロコシの生産が盛んになり、輸出額の8割以上を南アメリカ諸国が占めている。
4. スペインによる歴史的な影響からトウモロコシを主原料とした食文化を持ち、経済的には隣接するアメリカ合衆国への輸出依存度が極めて高い。

問5　アメリカ合衆国の農業において、西経100度の経線付近は大きな土地利用の転換点となっています。この経線付近が農業の境界となる理由について、自然環境の観点から説明したものとして最も適切なものを選んでください。（2021年 宮城県公立入試 類似）

1. この経線より西側は北極からの寒気の影響を強く受け、年間を通じて気温が氷点下となるため
2. この経線に沿って巨大な山脈が南北に走っており、東西で日照時間に極端な差が生まれるため
3. この経線を境に年間降水量が約500mm前後となり、東側は湿潤な気候、西側は乾燥した気候に分かれるため
4. この経線を境に土壌の成分が大きく変わり、西側では作物の栽培が一切不可能になるため

問6　世界遺産であるイエローストーン国立公園などが位置する北アメリカ大陸の地形的特徴について、適切に説明しているものを次のうちから選びなさい。（2022年 京都府公立入試 類似）

1. 大陸の西部から東部にかけて、国際河川であるライン川が流れている。
2. 大陸の南部に、パンパと呼ばれる広大な温帯草原が形成されている。
3. 大陸の広範囲にわたって、標高4000メートルを超えるチベット高原が広がっている。
4. 大陸中央部を北から南へとミシシッピ川が流れ、広大な平原を形成している。

問7　1990年から2020年にかけての世界貿易の変化において、世界の輸出額および輸入額の合計に占める各国の割合（貿易シェア）の推移を説明した文として、正しいものはどれか。（2024年 山口県公立入試 類似）

1. アメリカ合衆国と中国は、1990年から2020年にかけて、ともに世界の輸出額・輸入額におけるシェアを低下させている。
2. 中国は、世界の輸出額に占める割合は大幅に上昇したが、国内需要の低迷により輸入額の割合は低下した。
3. アメリカ合衆国は、世界の輸出額に占める割合が上昇し、中国のシェアを大きく上回り続けている。
4. 中国は、高い経済成長を背景に世界の輸出額・輸入額ともに占める割合が大幅に上昇した。

問8　北アメリカ大陸の西部に位置するロッキー山脈や、ヨーロッパ南部のアルプス山脈などは、いずれも高く険しい山脈が連なっています。このような、プレートの動きが活発で、現在も地震や火山の活動が見られる地域の名称として正しいものを選びなさい。（2018年 群馬県公立入試 類似）

1. 楯状地
2. 安定陸塊
3. 古期造山帯
4. 新期造山帯

問9　世界の造山帯と山脈の分布について述べた文として、北アメリカ大陸の地形的特徴を正しく説明しているものはどれか。（2017年 茨城県公立入試 類似）

1. 大陸東側に険しいアンデス山脈が走り、現在も激しい火山活動が続いている
2. 大陸全体が安定陸塊であり、ロッキー山脈のような高地は存在しない
3. 大陸中央部を南北にアルプス山脈が走り、大規模な放牧地となっている
4. 大陸西側に高く険しいロッキー山脈があり、環太平洋造山帯に属している

問10　アメリカ合衆国の西海岸、カリフォルニア州のサンフランシスコ郊外に位置し、スタンフォード大学などの研究機関と連携しながらIC（半導体）やソフトウェア開発などの企業が数多く集まっている地域を何と呼びますか。（2019年 茨城県公立入試 類似）

1. デトロイト
2. シリコンバレー
3. サンベルト
4. ピッツバーグ

問11　北アメリカの農業において、広大な農地に大型の農業機械や航空機、多額の資本を投入し、少ない労働力で効率よく大量の農産物を生産し販売する形態を何と呼びますか。（2023年 福岡県公立入試 類似）

1. 企業的な農業
2. 焼畑農業
3. プランテーション農業
4. 自給的な農業

問12　アメリカ合衆国の人口構成を分析した資料によると、特定の州において「ヒスパニック系」と呼ばれる人々の割合が20%を超えています。この人々の背景や特徴を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。（2023年 大分県公立入試 類似）

1. メキシコや中南米諸国からの移住者とその子孫であり、スペイン語を話す人々が多い。
2. アジア諸国からの移住者であり、主に西海岸の都市部のIT産業に従事している。
3. アフリカをルーツに持つ人々であり、歴史的に南東部の農業地帯に定住している。
4. ヨーロッパからの初期の移民の子孫であり、五大湖周辺の工業地帯を支えてきた。

問13　アメリカ合衆国の北緯37度付近、ロッキー山脈の東麓に位置し、標高が約1,600mに達する内陸部の都市として適切なものはどれか、次の中から選びなさい。（2019年 岩手県公立入試 類似）

1. ニューヨーク
2. デンバー
3. シカゴ
4. ヒューストン

答え合わせ・解説

問1	答え 1 地球の自転に伴う経度の差を利用して、24時間体制の開発ネットワークを構築している。	地球は15度の経度差ごとに1時間の時差が生じますが、アメリカとインドのように経度が大きく離れた地域同士では、この時差が業務上のメリットとして機能します。アメリカで開発がストップする夜間の時間を、ちょうど日中を迎えるインドでの作業時間に充てることで、開発期間の短縮や24時間の保守管理体制を実現しています。これは、グローバル化が進む現代における、地理的条件を逆手に取った産業連携の代表例です。
問2	答え 3 北アメリカ大陸の東岸から西岸へ向かう際、南アメリカ大陸南端を回る必要がなくなり、航行距離が大幅に短縮された。	パナマ運河の最大の恩恵は、大西洋と太平洋を直接結ぶことで、北米大陸や南米大陸を大きく迂回する航路をショートカットできる点にあります。ヨーロッパからアジアへの航路短縮（アフリカ南端迂回の回避）はスエズ運河の効果であり、大西洋とインド洋を直接結ぶ記述は地理的に誤りです。
問3	答え 2 シリコンバレー	サンフランシスコの南側に位置するこの地域は、スタンフォード大学などの教育・研究機関と企業が密接に連携することで発展しました。半導体の主原料である「シリコン」にちなんでこの名がつきました。現在はICT産業を牽引する多くの世界的企業が本社を置いています。
問4	答え 4 スペインによる歴史的な影響からトウモロコシを主原料とした食文化を持ち、経済的には隣接するアメリカ合衆国への輸出依存度が極めて高い。	メキシコの食文化や経済構造は、その歴史と立地条件に大きく規定されています。かつての宗主国であるスペインの影響により、伝統的なトウモロコシ栽培と西洋の文化が融合しました。また、巨大な市場を持つアメリカ合衆国と地続きであるため、工業製品を中心に輸出の8割以上をアメリカに依存するという、特定の国との密接な経済関係が築かれています。
問5	答え 3 この経線を境に年間降水量が約500mm前後となり、東側は湿潤な気候、西側は乾燥した気候に分かれるため	アメリカ合衆国の中央部を通る西経100度は、年間降水量500mmのラインとほぼ一致しています。これより東側では降水量を活かしたトウモロコシや大豆の栽培が盛んですが、西側の乾燥地域では小麦の栽培や、企業的な牧畜、さらには地下水を利用したセンターピボットなどの大規模な灌漑農業が行われています。
問6	答え 4 大陸中央部を北から南へとミシシッピ川が流れ、広大な平原を形成している。	アメリカ合衆国の国土の中央部には、ミシシッピ川の流域に広がる広大な中央平原が存在します。イエローストーン国立公園などの自然豊かな地域を含む北アメリカ大陸において、この河川は地形を特徴づける重要な要素です。チベット高原はアジア、パンパは南アメリカ、ライン川はヨーロッパの地理的特徴であるため、これらは誤りとなります。
問7	答え 4 中国は、高い経済成長を背景に世界の輸出額・輸入額ともに占める割合が大幅に上昇した。	中国は1970年代末からの改革開放政策を通じて「世界の工場」として発展し、2001年のWTO（世界貿易機関）加盟などを経て、世界の輸出額に占める割合を急激に伸ばしました。同時に、国民所得の向上や工業化の進展によって世界の輸入額に占める割合も大きく上昇しています。これに対し、アメリカ合衆国は依然として世界有数の貿易大国ではあるものの、中国などの新興国の台頭により、世界全体に占める相対的な貿易シェアは1990年時点と比較して低下傾向にあります。
問8	答え 4 新期造山帯	プレートの境界付近に位置し、現在進行形で地殻変動が起きている地域を新期造山帯と呼びます。環太平洋造山帯やアルプス・ヒマラヤ造山帯がこれに該当し、標高が高く険しい山脈が形成されるのが特徴です。これに対し、古期造山帯はなだらかな山地、安定陸塊は浸食が進んだ平坦な地表が広がっています。
問9	答え 4 大陸西側に高く険しいロッキー山脈があり、環太平洋造山帯に属している	北アメリカ大陸の西側には環太平洋造山帯に属するロッキー山脈が走っています。一方、大陸東側にあるアパラチア山脈は古期造山帯であり、なだらかな地形が特徴です。アンデス山脈は南アメリカ大陸にあるため、大陸の取り違えに注意が必要です。
問10	答え 2 シリコンバレー	サンフランシスコ周辺は、大学や研究機関が集中していることから高度な知識を持つ人材を確保しやすく、1970年代からコンピュータ関連の企業が次々と誕生しました。半導体の主原料である「シリコン」と、この地域の地形である「バレー（谷）」を組み合わせてこの名で呼ばれるようになり、世界最大のハイテク産業の拠点となっています。
問11	答え 1 企業的な農業	北アメリカでは、広い土地を家族経営ではなく、会社（企業）のような大規模な経営方式で運営する「企業的な農業」が発達しています。大型のコンバインによる収穫や航空機による薬剤散布などを行うことで、高い生産性を実現しています。これに対し、プランテーション農業は主に熱帯などの発展途上国で見られる大規模農業を指します。
問12	答え 1 メキシコや中南米諸国からの移住者とその子孫であり、スペイン語を話す人々が多い。	ヒスパニック系は、メキシコやカリブ海諸国を含む中南米地域からの移住者、およびその子孫を指す呼称です。彼らはスペイン語を母国語とする傾向があり、地理的に近いメキシコ国境沿いの南部や西部の州（テキサス州やカリフォルニア州など）で、特に人口比率が高くなっています。近年のアメリカにおいて、最も人口増加が著しいグループの一つです。
問13	答え 2 デンバー	アメリカ合衆国の内陸山岳地帯、ロッキー山脈のふもとに位置するデンバーは、標高が約1,600mと非常に高い場所に位置しています。選択肢にある他の都市のうち、メキシコ湾沿岸のヒューストンや五大湖周辺のシカゴ、大西洋沿岸のニューヨークは、いずれも標高の低い平野部や沿岸部に位置しているため、この条件には当てはまりません。